



令和7年度 川西町立小松小学校 学校通信

# 小松小だより

No.4 令和7年6月23日 文責：紺野 健

## 子ども達の感性に触れ ～心に響いた言葉～

5月・6月は運動会、町陸上記録会、地区陸上記録会と体育的行事が続き、子ども達はそれぞれ精一杯取り組んできました。ご家庭の応援は大きな力となり、子ども達は持てる力を存分に発揮することができました。学校での授業や練習会、スポーツ少年団等での活動、ご家庭の協力等が、総合的に子ども達の力を高めていることから、改めて協働の意義を感じています。

そうした中、6月1日に行われた地区陸上記録会において、心に残る出来事がありました。記録会も終盤に差し掛かった6年男子1000m走でのことです。小松小陣地前において、一人の選手が転倒しました。その時、直後を走る一人の選手が転倒した選手に手を差し延べたのです。その姿に感動しながら、それ以上に私は小松小の子ども達の声に深く思いを寄せました。

「あの人はスポーツマンシップ一位だね。」

「んだね。」

「すごいね。」

温かな言葉にはきれいな心が宿っているようで、その場がやさしい雰囲気にも包まれた感じがしました。美しいことを美しいと思える心。言葉による温かい表現。周囲が受け入れてくれるという信頼と安心。特に感性は、幼いころからのお家の方々の思いや願いが、言葉を介して育つものと思います。学校においても道德教育を学校生活全般に意識し、子ども達の感性の醸成に力を注いでおりますが、子ども達の心の土台は何といても家庭にあります。それぞれの役割が果たされ、重なり合ったときに紡がれる子ども達の力を信じ、共に歩んでまいりましょう。



ベストを尽くす姿は元気と勇気を



選手登録した小松小チー22名

## 仲間を讃える姿 信じて任せる

下の写真は運動会での一コマです。種目を終えた仲間を、赤白共にアーチを作って迎えています。迎える子ども達の笑顔が印象的で、子ども達が掲げた運動会の大きな目的に自分たちの力で迫っていることに大きな感動を覚えました。また、この写真は別々の職員がそれぞれの感性で写しているものです。運動会後に、職員が「あのアーチの姿、よかったなあ。」と話している声が聞こえてきました。子ども達と職員の思いが繋がっていることを強く感じました。

勝敗を有する運動会ではありますが、子ども達は大事なことを体現しています。こうした子ども達の姿を、私たち大人が讃え、認め、勇気づけることを大切にしていきたいと意を新たにしました。信じて任せることは教育において大切なことを、子ども達、そして職員から教えてもらった運動会です。

御家庭、地域の皆様の応援は大きな励みになりました。ありがとうございました。



## 7月の主な予定

日	曜	主な予定	日	曜	主な予定
1	火	お話シャワー②	17	木	授業参観・懇談会・PTA研修会 ショート日課
2	水		18	金	
3	木	授業研① ショート日課 14:10 下校	19	土	少年少女招待リレー
4	金	児童会活動③	20	日	
5	土		21	月	祝 海の日 県学童陸上記録会
6	日	川西町各地区運動会・スポレク	22	火	お話シャワー③ 6年租税教室
7	月	学習強調週間～18日	23	水	
8	火		24	木	
9	水		25	金	ショート日課
10	木	4年社会科見学 校外児童会	26	土	
11	金	町芸術鑑賞教室 (3年生以上)	27	日	
12	土		28	月	
13	日		29	火	一学期終業式
14	月	マーチング③	30	水	夏季休業～8月20日 マーチング活動④
15	火	花いっぱい運動①	31	木	マーチング活動⑤
16	水	クラブ活動②			